

様式第4の二（第4条、第5条関係）

屋内タンク貯蔵所構造設備明細書

事業の概要		(1)					
(2)	タンク専用室の構造	壁	延焼のおそれのある外壁	床			
			その他の壁	出入口		(しきい高さ cm)	
	屋	根	その他				
(3)	建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造		階数	設置階	建築面積	m ²	
			建築物の構造概要				
タンクの構造、設備	形状	(4)			(5)常圧・加圧 (kPa)		
	寸法	(6)			容量	(7)	
	材質、板厚	(8)					
	(9) 通気管	種別	数	内径又は作動圧			
				mm kPa			
	(10) 安全装置	種別	数	作動圧			
				kPa			
	液量表示装置	(11)		引火防止装置	(12) 有・無		
注入口の位置		(13)		注入口付近の接地電極	(14) 有・無		
ポンプ設備の概要		(15)					
採光、照明設備		(16)		換気、排出の設備	(17)		
配管		(18)					
消火設備		(19)		警報設備	(20)		
工事請負者住所氏名		(21)				電話	

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。

【記入要領】

項目	記入要領
記入方法	ア 各欄の該当しない部分は、「／」、「－」、「なし」等を記入し、該当する部分がないことを明確にします。 イ 製造所または一般取扱所の 20 号タンクの場合は、(4) から (14) を上記のとおり記入し、そのほかの欄は斜線を記入します。
(1) 事業の概要	貯蔵所が設置されている事業所の事業内容・貯蔵目的等を記入します。 (例) ホテル（暖房用ボイラーの燃料貯蔵） 市役所（非常用発電機の燃料貯蔵） 公衆浴場（給湯用ボイラーの燃料貯蔵）
(2) タンク専用室の構造	貯蔵所（建築物の一部に貯蔵所を設ける場合は、貯蔵所に係る部分）の構造等を記入します。 その他の欄は、建築物の一部にタンク専用室を設ける場合にタンク室の面積を記入します。
(3) 建築物の一部に設ける場合の建築物の構造	申請する貯蔵所が設置される建築物全体の構造等を記入します。 設置階は、貯蔵所が設置される階を記入します。
(4) 形状	縦置円筒型、横置円筒型、角型、楕円型等を記入します。
(5) 常圧・加圧	タンクの貯蔵方法を○で囲み、加圧の場合は圧力を記入します。 なお、常圧とは、正圧または負圧で 5 キロパスカルを超えないものをいいます。
(6) 寸法	寸法は、次により記入します。 ・ 縦置円筒型は、内径と側面板の底部からトップアングルまでの高さ ・ 横置円筒型は、内径・胴長・鏡出・全長 ・ 角型は、縦・横・高さ ・ 楕円型は、長さ・幅・高さ・最大幅等特徴的な部分の長さ
(7) 容量	危険物の規制に関する政令第 5 条第 2 項に規定するタンクの容量を記入します。 なお、製造所または一般取扱所に設ける 20 号タンクで、危険物の規制に関する政令第 5 条第 3 項に規定する一定量を超えることがないタンクは、その一定量を記入します。
(8) 材質・板厚	材質・板厚は、タンクのそれぞれの部分の材質と板厚を記入します。 なお、材質は、JIS 規格番号または材料記号を代わりに記入することもできます。
(9) 通気管	タンクに設置される通気管の種別・設置数・内径を記入します。 なお、大気弁付通気管の場合は、作動圧についても記入します。
(10) 安全装置	タンクが圧力タンクの場合に安全装置の種別・設置数・作動圧を記入します。
(11) 液量表示装置	タンクに設置される液面計の型式等を記入します。
(12) 引火防止装置	有・無のいずれかを○で囲みます。
(13) 注入口	注入口の位置は、タンクに移動タンク貯蔵所等から受け入れるために設置される注入口の設置場所を記入します。 なお、製造所から配管により受け入れる場合等は、「なし」またはその旨を記入します。 (例) ○○棟東側外壁 ○○棟（製造所）から配管で注入
(14) 接地電極	注入口付近の接地電極は、有・無のいずれかを○で囲みます。
(15) ポンプ設備	タンクに受け払いを行っているポンプの種類・最大吐出圧力・原動機の種類等・設置数や防爆構造の種別または記号を記入します。
(16) 採光・照明設備	貯蔵所に設置する採光と照明の種類・設置個数を記入します。
(17) 換気・排出設備	換気、排出の設備に分け、種別（自然、強制、自動強制）・設備種類・設置台数等を記入します。

(18) 配管	製造所等で使用するすべての配管の材質・外面保護等を記入します。 上記の代わりに JIS 規格番号または材料記号を記入することもできます。
(19) 消火設備	貯蔵所に設置される消火設備について、危険物の規制に関する政令別表第 5 に規定する区分・設備名・設置数等を記入します。 (例) 第 4 種消火設備 (大型〇〇消火器20kg) 1 個、第 5 種消火設備 (〇〇消火器10型) 5 個
(20) 警報設備	危険物の規制に関する規則第37条に規定する区分のうち、貯蔵所に設置されるものを記入し、設置される警報設備が義務か任意かを記入します。
(21) 工事請負者住所 氏名	工事請負者の住所・氏名・連絡先の電話番号を記入します。 法人は、主たる事業所の所在地・法人名・担当者名・連絡先の電話番号を記入します。